

新型コロナウイルス感染症に関する 村からのお願い

北海道の感染者数は一定水準まで減少していますが、秋の行楽シーズンを迎え、人の移動が活発化することから、再拡大が懸念されています。

北海道においては、早期の再拡大を回避するために、令和3年10月1日から10月31日までを期間として「秋の再拡大防止特別対策」を実施することとし、道民の皆様に対し次のとおり協力の要請が行われておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

- ① 感染リスクを回避できない場合は、札幌市との不要不急の往來を控えてください。
- ② 外出の際は、混雑している場所や時間を避けて少人数で行動してください。
- ③ 感染が拡大している他の都府県への不要不急の移動は極力控えてください。
- ④ 基本的な感染症対策を徹底してください（マスクの着用、手洗い、消毒、換気、3つの密の回避など）。
- ⑤ 高齢者や基礎疾患のある方など重症化リスクの高い方と接する際は、基本的な感染症対策を更に徹底してください。
- ⑥ 感染症対策が徹底されていない飲食店等の利用は控えてください。
- ⑦ 食事は少人数、短時間で、深酒せず、大声を出さず、マスクを着用してください。

あなたの「思い込み」が、 差別や偏見につながる可能性があります。



道の新型コロナウイルス人権相談窓口寄せられた相談事例

感染者やその家族などへの差別・偏見

- ・コロナに感染し、外出しても大丈夫と言われ退院した後に、かかりつけ医を受診しようとしたところ受診を拒否された。
- ・親族が感染した後、同居も接触もしていない自分が感染したとの噂が広まってしまった。

居住地外から来訪した人への差別・偏見

- ・他市から地元へ帰省した際、感染対策をしているのにばい菌扱いされた。
- ・事業者から、道外の家族が帰省することを理由に、利用していた在宅サービスの提供を拒否された。

“コロナ対策”の“つもり”が… 過剰な対応をしていませんか？



悪意のない言動が、人権侵害につながる可能性があります。
思い込みを避けて、正しい情報を確認し、過剰な反応は控え、
 冷静に思いやりをもって行動しましょう。

職場での差別・偏見

- ・陰性だったのに、検査を受けたということだけで同僚から誹謗された。
- ・職場でワクチン接種を希望しないと云ったら、接種せずに感染したときは解雇するといわれた。

地域コミュニティでの差別・偏見

- ・試合に出場する選手などに感染者や濃厚接触者はいないのに、チーム関係者の感染を理由に、対戦を拒否された。
- ・感染者が発生した職場に勤務していることだけで、子どもの預かりを拒否された。

新型コロナウイルスの正しい知識・最新情報はコチラ

北海道 ホームページ

新型コロナウイルス感染症について
<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/ssa/singatakoronahaien.html>



内閣官房 ホームページ

新型コロナウイルス感染症対策
<https://corona.go.jp/>



厚生労働省 ホームページ

新型コロナウイルス感染症について
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html



新型コロナウイルス人権相談窓口

困ったときは、一人で悩まず、相談してください。

011-206-0497

受付時間 平日午前9時～午後5時

メール cov.jinken@pref.hokkaido.lg.jp

北海道 新型コロナ 人権

検索

